

（公財） 小山育英会奨学生推薦収入基準表（令和８年度）

以下の方法により算出した所得金額から特別控除額（「３．特別控除額表」の該当する項目をすべて合計した金額）を差し引いた額が「１．収入基準額表」以下であれば、対象となります。

$$\boxed{\text{認定所得金額}} = \boxed{\text{所得金額（父母の所得金額合計）}} - \boxed{\text{特別控除額}} \leq \boxed{\text{収入基準額}}$$

○所得金額の算出方法

（ア）給与所得の場合

①家計支持者双方が給与所得の場合

- ・収入金額が多い方

「《A》給与所得金額早見表」で求めた所得金額。

- ・収入金額が少ない方

「《B》給与所得金額早見表」で求めた所得金額。

②家計支持者のうち１人だけ給与所得の場合及び家計支持者が１人の場合

「《A》給与所得金額早見表」で求めた所得金額。

（イ）給与所得以外の所得の場合

所得証明書における所得金額。

※家計支持者が２人いる場合は、合計した額が所得金額となります。

１．収入基準額表

① 高等学校奨学生

（高等専門学校含む。）

区 分		基 準 額
世帯人員	１ 人	１ ０ ３ 万円
	２ 人	１ ６ ５ 万円
	３ 人	１ ９ ０ 万円
	４ 人	２ ０ ６ 万円
	５ 人	２ ２ １ 万円
	６ 人	２ ３ ４ 万円
	７ 人	２ ４ ６ 万円

② 大学奨学生

（短期大学含む。）

区 分		基 準 額
世帯人員	１ 人	１ ３ ９ 万円
	２ 人	１ ９ ８ 万円
	３ 人	２ １ ２ 万円
	４ 人	２ ２ ９ 万円
	５ 人	２ ３ ９ 万円
	６ 人	２ ５ ０ 万円
	７ 人	２ ６ ２ 万円

※ 世帯人員が７人を超える場合は、１人増すごとに高等学校で11万円、大学で12万円それぞれ世帯人員７人の収入基準額に加算する。

2. 給与所得の場合における控除額

父母双方が給与所得者の場合、主たる家計支持者（収入金額が多い方）の収入金額には（Ａ）の給与所得算定式を適用し、従たる家計支持者（収入金額が少ない方）の収入金額については（Ｂ）の給与所得算定式を適用します。また、父母の一方のみが給与所得者の場合は、（Ａ）を適用します。

（Ａ）給与所得算定式【計算結果は《Ａ》給与所得金額早見表のとおりです。】

年 間 収 入 金 額	控 除 額
400万円以下 (ただし、収入金額が 268万円未満の控除額は収入金額と同額)	年間収入金額× 0.2+ 214万円
400万円を超え 781万円以下	年間収入金額× 0.3+ 174万円
781万円を超える場合	408万円

（Ｂ）給与所得算定式【計算結果は《Ｂ》給与所得金額早見表のとおりです。】

年 間 収 入 金 額	控 除 額
65万円以下	年間収入金額と同額
65万円を超え 180万円以下 (ただし、控除額が 65万円未満の場合は 65万円)	年間収入金額× 0.4
180万円を超え 360万円以下	年間収入金額× 0.3 + 18万円
360万円を超え 660万円以下	年間収入金額× 0.2 + 54万円
660万円を超え1,000万円以下	年間収入金額× 0.1 +120万円
1,000万円を超え1,500万円以下の場合	年間収入金額× 0.05+170万円
1,500万円を超える場合	245万円

3. 特別控除額表

区 分		特 別 控 除 額			
世帯を対象とする控除	① 母子・父子世帯であること。	99万円			
	② 就学者のいる世帯であること。 〔児童・生徒・学生1人〕につき	小 学 校 31万円			
		中 学 校 46万円			
				自 宅 通 学	自 宅 外 通 学
		高 等 学 校	国・公立	39万円	69万円
			私 立	88万円	118万円
		高等専門学校	国・公立	1～3年次学生 39万円	69万円
				4～5年次学生 43万円	72万円
			私 立	1～3年次学生 88万円	118万円
				4～5年次学生 87万円	116万円
		大 学	国・公立	74万円	121万円
			私 立	133万円	180万円
		専修学校	国・公立	39万円	69万円
			私 立	88万円	118万円
		専門課程	国・公立	36万円	81万円
			私 立	102万円	147万円
	③ 障害者のいる世帯であること	障害者1人につき 99万円			
本人を対象とする控除	出願者本人が高等学校・高等専門学校に進学する場合	39万円			
	出願者本人が大学・短期大学に進学する場合	74万円			

- 備 考
- 「② 就学者のいる世帯であること」による控除には出願者本人は含めない。
 - 控除については、該当する特別の事情が2以上ある場合は、これらの特別控除額を合わせて控除することができる。
 - 子ども（就学者、就学前の子）が2人を超える世帯については、その超える人数に申込者本人に係る特別控除額（高等学校等に進学する場合は39万円、大学等に進学する場合は74万円）に50万円を加えた額を乗じた額をさらに控除することができる。